

I 令和5年度 一般会計暫定予算（環境局所管分）について

（議案第1号「令和5年度北九州市一般会計暫定予算」のうち環境局所管分）

1 歳入予算額

（単位：千円）

款	項	目	節	令和5年度 暫定予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	増減額 (A) - (B)
16	1	3	1 環境費負担金	450	1,800	▲ 1,350
17	1	4	1 環境使用料	659	2,145	▲ 1,486
	2	4	1 環境手数料	876,731	3,752,249	▲ 2,875,518
			環境総務手数料	6,014	23,076	▲ 17,062
			ごみ処理手数料	857,693	3,672,203	▲ 2,814,510
			し尿処理手数料	12,322	53,238	▲ 40,916
			汚染土壌処理業の申請手数料	702	3,732	▲ 3,030
18	2	4	1 環境費補助金(国)	21,633	1,516,899	▲ 1,495,266
	3	4	1 環境費委託金(国)	9,099	82,303	▲ 73,204
19	2	4	1 環境費補助金(県)	3,906	11,680	▲ 7,774
	3	4	1 環境費委託金(県)	2	391	▲ 389
20	1	1	1 土地貸付収入	5,805	21,799	▲ 15,994
		2	2 建物貸付収入	3,054	9,559	▲ 6,505
	3	1	1 基金運用収入	11	63	▲ 52
	6	1	1 施設命名権収入	250	0	250
21	1	3	1 環境費寄附金	5,000	73,000	▲ 68,000
22	2	4	1 環境保全基金繰入金	10,179	47,686	▲ 37,507
		17	1 SDGs未来基金繰入金	0	69,200	▲ 69,200
24	1	1	3 環境費延滞金	10	10	0
	3	4	1 環境産業融資貸付金元利収入	121,500	487,000	▲ 365,500
		2	2 つり銭準備貸付金収入	10	30	▲ 20
	4	3	1 環境費受託事業収入	24,000	23,400	600
	6	4	15 環境費雑入	1,132,153	4,186,969	▲ 3,054,816
25	1	4	1 環境債	226,100	2,405,200	▲ 2,179,100
歳入合計				2,440,552	12,691,383	▲ 10,250,831

2 歳出予算額

(単位：千円)

款 項 目	令和5年度 暫定予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)－(B)
5款 環境費	4,785,384	18,209,430	▲ 13,424,046
5 款 1 項 1 目 職 員 費	1,021,756	3,273,283	▲ 2,251,527
5 款 2 項 費	3,763,628	14,936,147	▲ 11,172,519
5 款 2 項 1 目 環 境 総 務 費	151,177	611,688	▲ 460,511
5 款 2 項 2 目 環 境 保 全 費	253,774	2,215,818	▲ 1,962,044
5 款 2 項 3 目 ご み 処 理 費	1,232,066	4,045,653	▲ 2,813,587
5 款 2 項 4 目 し 尿 処 理 費	79,502	334,008	▲ 254,506
5 款 2 項 5 目 工 場 費	1,742,349	4,898,553	▲ 3,156,204
5 款 2 項 6 目 環 境 施 設 建 設 費	304,760	2,830,427	▲ 2,525,667
歳 出 合 計	4,785,384	18,209,430	▲ 13,424,046

3 債務負担行為（当該年度提出に係る分（暫定予算））

（単位：千円）

事 項	限度額	当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	国県支出金	地方債	一般財源
ごみ収集指定袋制実施事業	272,300	令和 6年度	272,300			272,300
ごみ収集指定袋制実施事業 （保管配送）	95,400	自 令和 6年度 至 令和 8年度	95,400			95,400
ごみ収集車両リース経費	480	令和 6年度	480			480
公用車リース経費 （焼却工場管理業務）	2,400	自 令和 6年度 至 令和11年度	2,400			2,400
皇后崎工場機器整備事業	320,000	令和 6年度	320,000		240,000	80,000
新門司工場基幹的設備改良 事業	10,569,800 ※	自 令和 6年度 至 令和 9年度	10,569,800 ※	2,230,300 ※	6,022,600 ※	2,316,900 ※

※ 当該金額に物価変動による増減額並びに当該増減額に係る消費税及び地方消費税並びに消費税及び地方消費税の税率の引上げによる増額分を加算した額

Ⅱ 新日明工場整備運営事業契約の一部変更について

1 事業概要

- (1) 事業目的 老朽化が進展している日明工場（平成3年供用開始）を更新し、一般廃棄物の安定処理を継続するもの
- (2) 事業箇所 小倉北区西港町96番地の2
- (3) 事業期間 [解体・建設] 令和2年10月から令和7年3月まで
[維持管理] 令和7年4月から令和27年3月まで
- (4) 事業方式 BTO（Build Transfer Operate）方式
民間事業者が施設等を建設し、施設完成後に行政に所有権を移転し、民間事業者が維持・管理及び運営を行う事業方式

2 契約概要

- (1) 既決契約金額 515億2,330万6,540円（税込み）
- (2) 契約方法 総合評価一般競争入札（WTO対応）
- (3) 契約期間 令和2年10月6日から令和27年3月31日まで
- (4) 契約の相手方 株式会社日明クリーンシステム
（PFI事業の遂行を目的として設立した特別目的会社）

3 契約の一部変更

- (1) 変更契約金額 515億2,064万1,240円（税込み）
（266万5,300円の減額）

(2) 変更理由

令和4年度事業分について、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」関連事業に位置付けられたため、活用する地方債を変更し、それに伴い年度間支払額の変更が生じるため、令和4年12月議会において予算措置（増額補正）を行った。

本事業の建設費については、BTO方式の手法として、建設期間に交付金及び地方債部分、維持管理期間に一般財源部分の割賦払いを行うこととしている。

地方債部分が増額となり、一般財源部分（割賦元金）が減額となったことに伴い、将来の割賦金利が減額となるため、契約金額を減額するもの。

（問い合わせ先：施設課 582-2184）

Ⅲ 令和4年度 一般会計補正予算（環境局所管分）について

（議案第59号「令和4年度北九州市一般会計補正予算」のうち所管分）

1 脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業

〔繰越 841,500千円〕

脱炭素社会の実現に向けた「再エネ100%北九州モデル」推進補助金について、関係者との調整等に日時を要したため、令和5年度に繰り越すもの。

（問い合わせ先：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238）

2 中小企業の省エネを促す緊急経済対策事業

〔繰越 138,026千円〕

市内中小企業の発電・蓄電設備や省エネ設備等に対する補助金について、設備の製造に日時を要したため、令和5年度に繰り越すもの。

（問い合わせ先：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238）

3 新資源化センター建設事業

〔繰越 5,610千円〕

（仮称）本城資源化センター建設事業アドバイザー業務委託経費について、事業進捗に伴う整備スケジュール見直しにより、関係者との調整等に日時を要したため、令和5年度に繰り越すもの。

（問い合わせ先：施設課 582-2184）

【繰越明許費】

（単位：千円）

款項目	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越額の財源内訳	
				国県支出金	一般財源
5款2項2目 環境保全費	脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業	1,052,000	841,500	841,500	
5款2項2目 環境保全費	中小企業の省エネを促す緊急経済対策事業	320,000	138,026	138,026	
5款2項6目 環境施設 建設費	新資源化センター建設事業	16,400	5,610	1,870	3,740